

千里丘地区体育振興会だより

【発行】
千里丘地区体育振興会
【発行責任者】
南雲 義和
TEL.06-6876-0830

スポーツで少しずつ盛り上がろう！ 市民体育祭を開催します

千里丘地区最大のスポーツイベント「第64回山二地区市民体育祭」が、10月8日(日)(予備日:10月9日(月))に山田第二小学校で開催されます。新型コロナウイルスが5類感染症となり、少しずつ日常が戻り始めています。コロナ禍の中で開催した昨年の大会に続いて、正午過ぎまでのプログラムとなりますが、今年はリレー競技も復活し、全12種目で熱く盛り上がります。



昨年の様子(今年も同じ形式で開催します)

密を避けつつ、多くの方に参加してもらうため、個人競技中心のプログラムとしました。地区対抗戦や競技ごとの順位付けはなく、参加者は等しく賞品を受け取ります。



新型コロナウイルスの感染拡大により、市民体育祭は2年間の中止を余儀なくされました。千里丘地区に癒しのスポーツを取り戻すため、運営委員会で慎重に検討を重ね、昨年は感染症対策を徹底するなど細心の注意を払いながら、第63回大会を無事に開催しました。



大きな声は出さなくて“黙って”綱引き！



パンは手で取ってね！感染症対策のため、親子パン食いは“手で取る”方式に変更しました。



こぼさないように、そっと運ぼうね。消火訓練は、水槽内の玉をバケツリレーで運ぶ競技。防災意識を高める定番のプログラムとなっています。



市民体育祭は運営委員会方式で、千里丘連合町会や体育振興会、青少年対策委員会、小学校PTAなど、地域のために活動する様々な団体からボランティアのスタッフを募り、企画から準備、当日の運営まで、全て手作りで開催しています。

千里丘地区体育振興会の主な活動を紹介

「スローイングビンゴ教室」開催

令和5年7月16日(日)、山二小体育館で「スローイングビンゴ教室」が開かれました。マス目状の的に向かって砂の入った袋を投げ、どちらが先にビンゴになるかを競うニュースポーツです。



「モルック交流会」開催

令和5年6月4日(日)、山二小のグラウンドで「モルック交流会」を開催しました。木製のモルック(投げ棒)を投げ、スキttl(点数が書かれたピン)を倒すフィンランド生まれのスポーツで、大人から子供まで幅広い世代の33人が参加し、ゲームを楽しみました。



各種ニュースポーツ教室を開催

吹田市生まれの「スプラッシュボール」をはじめ、「スリータッチビーチボール」や「ファミリーバドミントン」など、子どもから高齢者まで誰もが気軽に楽しめるニュースポーツ教室を開催しました。

スリータッチビーチボール

5月14日(日)開催。
ビーチバレーより少し大きい専用ボールを使い、1チーム3名で対戦。1人1回タッチし、必ず3回で相手コートに返します。



スプラッシュボール

6月11日(日)開催。
カーリングを連想させる専用マットにボールを投げ込み、点数を競います。



ファミリーバドミントン

6月25日(日)開催。
1チーム3名で対戦し、スポンジのボールに羽根をつけたシャトルを打ち合います。



「グラウンドゴルフ大会」開催

令和5年3月21日(火)、千里丘連合町会と体育振興会の共催で「グラウンドゴルフ大会」が開かれ、30人が参加してプレーを楽しみました。



体振で一緒に活動しませんか♪

スポーツを通じた健康づくりと地域コミュニティの活性化に取り組んでいる体育振興会では一緒に活動して下さるメンバーを募集しています。詳しくは、南雲(Tel06-6876-0830)までお問い合わせください。